

イラク南部バスラ県におけるコミュニティ参画型学校修復・運営改善事業

1. 様々な関係者の意識向上と協力強化



学校運営委員代表者に対する評価能力向上ワークショップにて、グループワーク結果を発表する参加者。



学校改善活動報告会の様子。上記写真の会場では150名を超える保護者、教員、地域住民が出席した。

2. 学習環境の整備



修築前。汚水が溜まり、さらにゴミが水面に浮いている。



修築後。周辺地域よりも地面が低いため汚水が溜まり易かったが、排水等を修理し、さらに土を盛り、庭園造った。



修築開始前の教室。壁表面の塗装だけでなく、壁内部が欠けてしまっているところもある。また、窓枠・窓ガラスは壊れ、床のコンクリートタイルもほとんど剥がれてしまっている。



修築後の教室。壁を補修した上で、塗装し直した。（なお、この後、床にはタイルを敷き詰めた。）

3. 学校における「子どもの参加」の促進



第1期の子ども会活動にて配布した植物に、水をあげている
子ども会の子どもたち（第2期事業期間に撮影）。



教員と学校運営委員に対して「子どもの参加」のワークショップを実施。